

夢つかむ子と素敵なお先生になるための 教育フルクラウド改革

～小さな「たく」の大きな「たくらみ」～

佐賀県多久市

多久市のおかれた現状

人口規模

771位

885(日本の市)

財政も厳しい

全国学力・学習状況調査

- ・自己肯定感が低い
- ・正答率が全国を下回る

超過勤務が月80時間を超える先生が1/4以上

今年度の取り組みに先駆けた 大きなきっかけ

全国ICT教育首長協議会に参加

きっかけ 1

そこで情報共有した結果・・・

どの市町村も現状課題とICT導入における
「共通の悩み」を抱えていることがわかる

どこも
同じだ！



きっかけ 2

総務省先導的教育システム
実証事業（平成28年度）参加

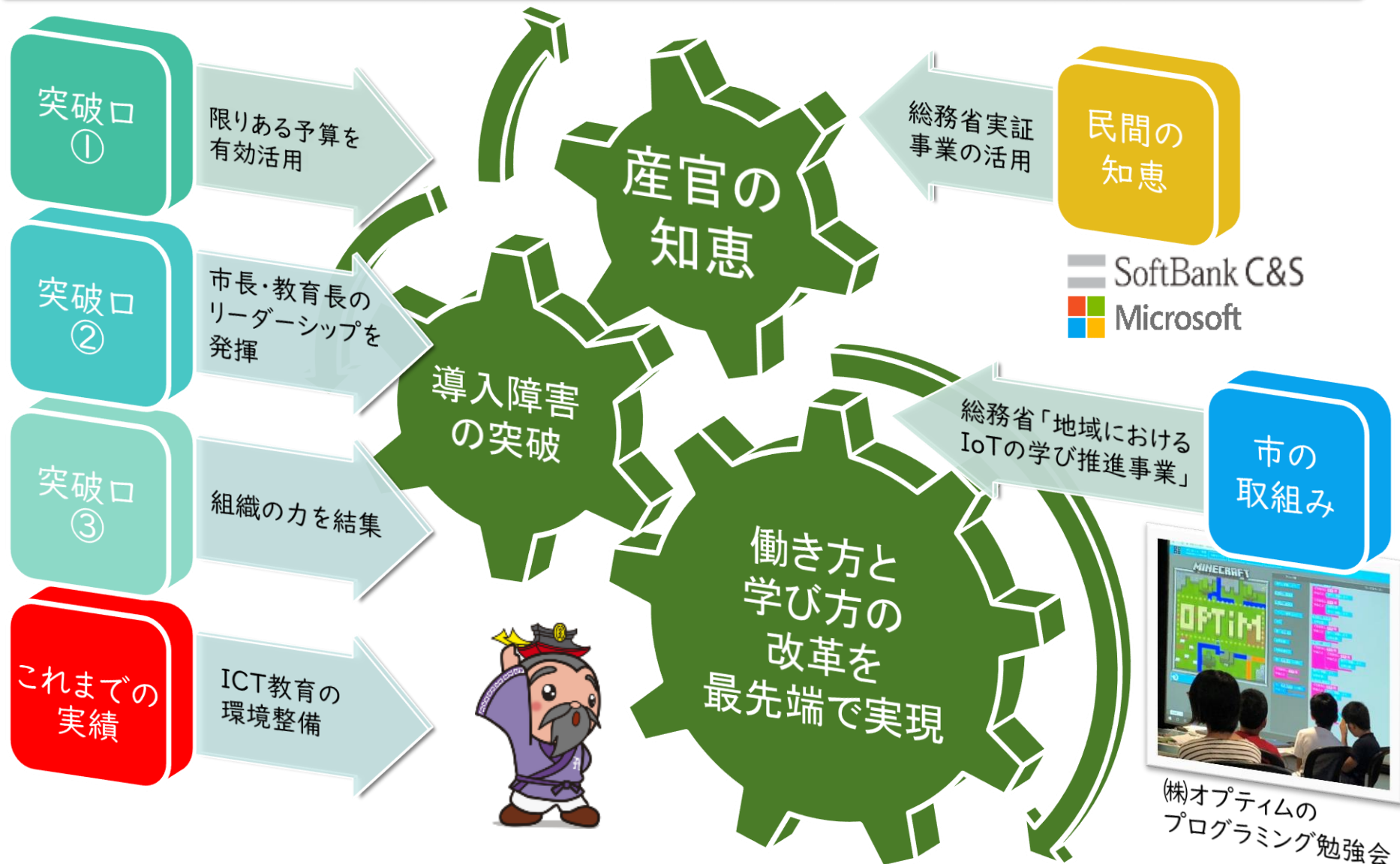
ソフトバンクC&Sと
日本マイクロソフトとの産官協業

低価格windows端末とクラウド
利用で、予算の目処が見えた！



※実証事業で市長にプレゼンする様子

多久市が導入障害を乗り越えた 突破口



多久市のICT教育環境整備の積み重ね+産官の知恵を結集

全国初の「学習系・校務系のフルクラウド化」で 常に「最新」が使える教育ICT環境を実現

パブリッククラウドを採用

ポイント

各教室に大型モニタ&画面転送装置
タブレット端末の画面をワイヤレスで表示



タブレット端末の画面を
大画面にワイヤレスで表示

ポイント

フルパブリッククラウド化

グループウェア、セキュリティ、
ファイル共有など、
学校に必要なICT機能は
すべてパブリッククラウドを活用

全クラウドを
運用支援

SoftBank C&S



外部接続系クラウド



校務系セキュリティクラウド



統合型校務システム
個人情報ファイルサーバ
仮想クライアント



ポイント

個人情報を分離

クラウド上の閉域空間で校務
文科省・総務省セキュリティ
ポリシーに対応

- 重要性分類1,2：クラウドから持ち出し制限
- 重要性分類2,3：先生のみ
- 重要性分類4：学習者と共有

ポイント

USBメモリ
原則利用禁止



職員室サーバ



自宅



ポイント

PC教室・職員室サーバを
クラウド移行し市全体で共有化

※既存サーバはリース完了後撤去予定

ポイント

全教室の無線LANとタブレットで
「学び合い・協働学習」

ポイント

教務・校務用 2in1 端末
→効率的に教員一人一台を実現

ポイント

テレワークで
多様な働き方を可能に

「学び方」と「働き方」改革中期目標

児童生徒の
学び方改革



教職員の
働き方改革

I C T 教育環境の整備

自己肯定感に満ち 学び方を身につけた子を育みたい

- ・全国学力・学習状況調査
 - ／意識調査において、自己肯定感を高める
 - ／学力調査において、全国平均を上まわる

教師自ら 生き生き働く素敵な大人のモデルになりたい

- ・月の残業時間80時間越えを「0」に
- ・教職員のメンタルダウン0人の維持



『学び合い』の考え方を 取り入れた授業

先行実施者6名



平成31年度
全職員で完全実施

協働学習80%実施

デジタル教科書の提示、個別学習、
情報収集、プレゼン作成と共に
■指導方法・内容、学習材の共有化
■多久市スタイルの確立
→クラウドとICTで効果的に実現

協働学習 × I C T

協働学習
のツール
としての
ICT活用



課題等の
共有に
ICT活用

- ★ペーパーレス会議の常態化
印刷時間の大幅削減
- ★ICT機器による勤務管理
教職員の自覚化の促進
- ★統合型校務支援システム
- ★テレワークの実施



超過勤務時間（市内3校の全教員平均）

区分	年度	5月～9月平均	増減
前期課程 (小学校)	H29	38.21時間	
	H30	31.93時間	▲6.28
後期課程 (中学校)	H29	61.68時間	
	H30	46.03時間	▲15.65

やればできる
働き方改革！



テレワーク実施者へのアンケート結果(回答 20人)

テレワークを実践して、あなたの業務効率化につながりましたか？

子育てや介護を行っている人

はい 73%

いいえ 27%



「働き方の幅が広がった。」、「土日に出勤する回数が減った。」、「これなら辞めなくて済むかも!」、「家事と仕事の両立ができる。」

→子育て・介護での離職予防にも有効

子育てや介護を行っていない人

はい 45%

いいえ 55%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

多久市としての導入後3か月のPDCA

成果

- フルクラウドでいつでも最先端!
- 文部科学省・総務省の
セキュリティポリシー
ガイドライン対応
- 時間外勤務が減少
- テレワークで働き方に幅

改善

- 協働学習の拡充
- 教材等の共有化
- 業務の効率化

夢つかむ子になる
素敵な先生になる



全国で同じ悩みを抱える同志にも解決策として共有できる

市長と教育長の リーダーシップ

全国ICT教育首長
協議会での情報共有

市の教育大綱で
筆頭項目化し、
優先順位を上げる

教育委員会の
組織再編で、
市当局と連携

予算の有効活用で 成果を出す

地方財政措置の
活用

モデル校で
効果の証明

テレワークなどの
アンケート



全国へ普及の
ポイント！

産官の知恵を フル活用

総務省実証事業の
後も継続した研究

全国初のフルクラウド
活用の開発

サポート体制構築
(ICT支援員を全校配置)

文科省・総務省の
セキュリティ
ガイドラインに対応

全国ICT教育首長協会を通じて
「協働での導入・活用」へ向けて提案したい